



まつがおか

千葉市立松ヶ丘小学校

ご入学・ご進級おめでとうございます

校長 吉田 英明

お子様の入学、新学年への進級、おめでとうございます。

令和5年度は、56名の新1年生を迎え、児童総数344名、15学級とことばの教室での出発となりました。申し遅れましたが、この4月に尾高正浩校長の後任として美浜区にある真砂西小学校から着任いたしました吉田英明（よしだひであき）です。伝統ある松ヶ丘小学校に来ることができてとてもうれしく思っています。保護者の皆さま、地域の皆さま、どうぞよろしく願います。

新型コロナウイルスも随分と落ち着いてまいりました。学校でもこの4月から、マスクの着脱は個人の判断となりました。始業式、入学式でもマスクの着脱についての話をしましたが、マスクをしている児童の方が多いです。まだ不安を感じているのでしょうか。それは当然のことだと思います。不安を感じている児童に寄り添いながら、ゆっくりじっくり教育活動を進めていきたいと考えています。

始業式ではマスクの着脱の話だけでなく、「マスクをしている子も、していない子もいます。どちらだとしても、お互いを思いあって、お互いを大切にして、楽しく過ごしていきましょう。それはマスクだけのことではありません。あいさつ、そしてやさしさあふれる松ヶ丘小学校にしましょう。」と結びました。毎朝、2つの校門に交互に立っています。子どもたちの元気な挨拶がとてもうれしいです。

さて、松ヶ丘小学校は、学校教育目標「よく考え やさしく たくましく」を教職員と児童が共有し、誰もが「松ヶ丘小学校で学んでよかった」と思えるような学校づくりをしてまいりたいと思います。

どうぞ皆様のご理解・ご支援の程、よろしくお願いします。

○新入生、転入生の保護者様には先日お配りしたIDで、学校・家庭間連携システム「すぐーる」への登録をお願いします。

○生命（いのち）の安全教育月間について

千葉市は、子どもたちが性暴力の加害者や被害者、傍観者にならないための教育や啓発の充実を進めています。毎年4月を「生命（いのち）の安全教育月間」として、子どもたちに生命の尊さや素晴らしさ、自分や相手を尊重し大事にすること、一人一人が大切な存在であること等を伝えます。